

令和5年度 家庭で取り組むエコチャレンジ2023 事前審査 採点結果

令和6年2月15日
第1回環境審議会
資料 2

選考No.	選考理由	票数
25	省エネの為の工夫(カーテン・日よけ・サーキュレーター等)の使い方が具体的でした。取り組み期間が終っても工夫して節電するなどエコが身についてきたのは凄い 電気の使用量が増加してしまった理由を考え(単身赴任のお父さんが戻って来たetc)一人々のエコへの取り組みが大事な事に気づいた事◎	11
25	厚手のカーテンや日除け、窓を開けるなど、エアコン使用の前段階で、省エネを意識した取り組みが すばらしいと感じました。ペットボトルの利用も良いアイデアです。	
25	工夫したことが多くてよかった。電気代を電気会社に質問して本気度がよくわかりました。	
25	工夫したことや努力したことが具体的であり、ユニークに行動されてました。また家庭での取組みが継続している様子が良く伝わりました。	
25	工夫したこと 努力したことが具体的に目標としてかかげられて チャレンジがしやすいのでは 思いました。意識したエコチャレンジをしていることが感じられました。	
25	「工夫したことや努力したこと」が具体的にリストアップされていて、取り組み事例として他者が参考にしやすいです。 「これからも続ける」ことを「目標」に掲げている点も良いです。	
25	工夫や努力が多岐にわたっています。頑張って取り組みましたが、電気使用量が多く残念でしたが、来年度もまたチャレンジしたい、とのこと ことです。その気持ちは大切だと思いました。	
25	カーテンを閉める、日よけカバー、サーキュレーターを購入するだけでなく、氷のペットボトルを置くなど、様々な省エネ行動を家族みんなで楽しんで実施している。	
25	サーキュレーターの前に凍らせたペットボトルを置くなど、涼しく過ごす工夫をしながら電気の大切さを知る点が良いです。	
25	工夫も誰もが取り組むことができる内容であり、コツコツ実践している様子が伝わる。実施期間後も取り組むなど意欲がうかがえる。また、使用量が増加した分析もされていたり、電力会社に問い合わせたりするなど、努力がうかがえる。	
25	電気の節約に絞り、多くの効果的な取り組みを実践している。兄弟(姉妹?)そろっての活動で、家族全員の意識の高さを感じた。	

選考No.	選 考 理 由	票 数
67	小さな子供3人が具体的にできる身近なエコへの取り組みで使用量をおさえられた事 ゴミをへらす事は特に大事。子供達がそこに関心を持ち分別する様になったことトイレの電気を消すなど 小さな気づきそして行動	8
67	お子さんが多く協力しているのがよいと思いました。子供達から エコが 広がって欲しいです。	
67	今まで何となく捨てていた子供たちがお菓子の表記を確認したり、ごみの分別や電気つけっぱなしに気付く 変化が感じられました。	
67	今まで見過ごされていた を 家族が協力して エコについての気付きを喚起させたことは大事なことと思いました。 具体的に目標を決めてチャレンジしたことが感じられました。	
67	活動を通して、子供達が「気づき」を得て、さらに行動につながっている点が評価できる。実施している環境配慮行動も、使用時間の短縮、集約的利用などの効果的な行動を選択している点も評価できる。	
67	ご両親の上手な誘導により、兄弟3人で省エネを楽しんでいる。 ゴミの分別や電気の使い方の工夫などが生活に定着しているように見える。	
67	ドライヤーの使用時間を短くするなど、家族全員で取り組み、兄弟3人節電やごみの分別をしっかりとやっていると感じられました。	
67	タオルで髪を拭いてからドライヤーを使ったり、家族全員が同じ部屋で過ごすなど、家族が一丸となって取り組んだ様子がうかがえる。小学校の早い段階からごみの分別に対して意識できるようになったり、電機がつけっぱなしだったら消したりと、主体的な行動につながっている。	
2	お子さんが多く、家族全員で実践していることがよくわかった。家庭菜園をしていることも素敵です。	5
2	3人で協力して実践している。環境配慮行動の促進要因はいくつかあるが、「楽しさ」というのは重要な要素となる。家族で楽しく取組む様子がわかり、それが次年度継続への意欲につながっている点が評価できる。	
2	「家庭菜園で命を育て、それを食べることで自分の命が活かされていることを体験するのは、とても大事な、素晴らしい体験です。 「楽しくできた」ことが良かったですし、大切です。だから、「また来年もやりたい」と思えたのですね。理想的な取り組み方です。	
2	涼しく過ごす工夫や家庭菜園で夏野菜を育てて家族で食べるなど、兄弟3人で楽しく実践していると感じられました。	
2	家庭菜園は、一般的にエコに直結すると気が付かないが、実はこのような取り組みが増えることが、社会全体にエコ意識を高めることになると思う。家族全員で楽しみながらできるエコ活動の実践であると思う。	

選考No.	選考理由	票数
30	事前にネットでエコについて調べたり家族会議をして どう工夫したら電気の使用量を減らせるか考えてチャレンジしている。色々な物を活用して挑戦したが電気使用量が減らなかったのは何処か？まで考えて 次へつなげる	3
30	文章から推測すると3年以上継続参加し、失敗したことが継続するモチベーションとなっている。さらにその失敗要因を、家族を巻き込みながら、皆で解決しようとする姿勢が評価できる。エアコンの効率を上げるために、3つの手法を調べて実践したことも評価できる。	
30	サーキュレーターやエアコンの日よけなどの対策を、家族会議で話し合っ進めている点が評価できる。	
55	夕方に窓を開けて外気を取り入れ、時間をあけてクーラーをつけるというのは、良いアイデアであると評価できる。	3
55	窓を開けて換気してから午後8時過ぎにエアコンをつけたところを評価いたします。また、温度計を見て、部屋が冷えすぎないように注意したことも素晴らしいと思いました。	
55	午後6時にいったん窓を開けて熱気を出すことで室内気温を下げた後、時間をおいて午後8時に冷房をする工夫と、温度計を見て冷えすぎに注意した取り組みが素晴らしいと思いました。	
16	サーキュレーターや24時間換気など、電気をあまり使わずに空調を快適にする工夫を取り入れ、節電の効果も上がっている点が評価できる。	2
16	近年のエアコンは起動時に電力を多く消費しますが、30分未満の外出じには消さない(帰宅後につける)方が電力を使うことがわかった効果がとても良かったと思います。	
3	「エコ、SDG'sという言葉を具体的にイメージ、この機会に、こんなこともエコに関係していると意識することができた」取り組み方ができた点が良かったです。	1
11	はみがきの際の水出しの節約など、小さなことに 取り組むことによってエコチャレンジをしていることは大事なことと思います。この小さな積み重ねが大きなエコにつながると感じました。	1
19	洗濯を行う日を家族全員で協力することや、ごみ捨てリーダーを決めるなど、家族全員でのエコ意識の高さを感じる。このような意識の高い家庭が増えることを期待したい。	1
29	冷蔵庫の買い替 効果も大きいとは思いますが、冷蔵庫内を減らして負荷を少なくした点を評価しました。	1
31	無理ない節電を目標に、だれもが取り組める内容を実践している。使用していない場所の電気を消したり、お風呂に続けて入るなど、家族が一丸となって節電に取り組んでいる様子がうかがえる。児童館で過ごすなど、小学生らしい努力もよい。	1

選考No.	選考理由	票数
44	苦手なものを先に食べ残さない、という工夫、努力を評価したいと思います。エアコン28℃の設定は暑い、というのは、事実だと感じます。他の方法を考えたことも大事だと考えます。	1
46	毎年参加してくれているため、今年をあえて子供だけで考えて省エネを実践した点。期間終了後に家族で結果を確認し、今後の改善点や課題を話し合った点が評価できる。	1
71	食品ロスも省エネの大きな課題であることを理解した上で、「買物はその日調理するものしか買わない」という具体的な行動をしたことが素晴らしいと思いました。是非続けて下さい。	1
76	風呂水を利用した打ち水や、乾燥機を使わず洗濯物を外に干すことで、節電している点を評価しました。	1
83	できるだけエアコンではなく せんぷうきを使った様子は大変努力したことと感じられました。	1